

農林振興課・産業振興課（職員29名）

【農政係・産業振興課農政商工係】

1 農業後継者等育成対策事業 1,964万円

これからの農業を担い支える農業高校生，新規就農者及び農業後継者の育成支援を行います。

【主な事業内容】

- 農林業後継者結婚祝金 25万円
- 農業高校等育成協議会負担金 32万円
- 新規就農者支援対策事業補助金 1,860万円
- ヤングファーマーズクラブ運営補助金 45万円

農業高校在学生のつどい



2 農業制度資金利子補給事業 15万円

農業者の経営基盤の確立と経営改善及び生活の向上に必要な資金繰りを円滑にするため，農業制度資金及び農家緊急対策特別資金の利子補給を行います。

【主な事業内容】

- 農業経営基盤強化資金利子補給補助金 3万円
- 農家緊急対策特別資金資金利子補給補助金 12万円

3 中山間地域等直接支払交付金事業 1,222万円

交付金の活用による農業生産活動等の維持を通じて，中山間地域等における耕作放棄の発生防止と多面的機能の確保を図ります。

【主な事業内容】

- 中山間地域等直接支払交付金 7地区 1,222万円



4 農業経営改善支援活動事業 79万円

認定農業者等の経営感覚に優れた農業経営者を育成するため，関係機関・団体の連携による推進体制の下で，経営相談・診断・研修及び情報提供などを行います。

【主な事業内容】

- 曾於市認定農業者等連絡協議会補助金 72万円
- 担い手育成総合支援協議会運営費補助金 5万円

認定農家研修



..

【森林整備係・森林保全係】

1 市単独間伐、再造林及び下刈促進対策事業

1,820万円

木材価格の低迷等により、適期に間伐が実施されない森林が増加する中で、間伐を実施する森林所有者及び造林未済地を解消するため再造林を実施する森林所有者、更に下刈を実施する森林所有者に対して補助金を交付することにより本市の環境保全及び林業の振興を図ります。

【主な事業内容】

間伐、再造林及び下刈促進対策事業 1,820万円



2 林道管理

2,852万円

森林整備を適切に実施するため、その基盤施設となる林道の維持管理を図ることにより、地域林業の振興及び公益的機能の発揮を推進します。

【主な事業内容】

林道沿線環境整備委託料 304万円

林道改良工事 1,805万円



3 有害鳥獣駆除事業

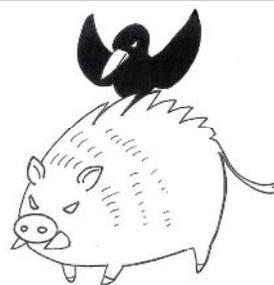
793万円

野生鳥獣による農作物の被害が増加傾向にあるため、被害等の状況を的確に把握し、その防止のための鳥獣捕獲を実施します。また、電気柵設置に対する補助金を交付します。

【主な事業内容】

有害鳥獣駆除補助金 464万円

イノシシ等被害防止事業補助金 306万円



4 治山事業

1,165万円

公共、県営、県単補助事業により市内山腹危険箇所等の整備を促進し、人家等の安全確保を図るための工事等を実施します。

【主な事業内容】

県費単独補助治山事業工事費 750万円

治山事業排水路整備工事費 266万円



5 森林・林業振興事業

840万円

作業路等の維持補修用資材の支給や森林伐採後の植栽用のサクラ苗木支給のほか、林業機械導入補助や林業の担い手育成補助を行い、森林・林業の振興を図ります。

【主な事業内容】

作業路等維持補修用材料 350万円

美しい森づくり用サクラ苗木 48万円

林業担い手育成基金事業補助金 341万円



【営農推進係】

1 園芸振興事業

1,407万円

野菜，普通作，花き，果樹等を対象に，環境にやさしい農業の推進や高品質・安定生産，省力化・低コスト化の推進を図るために必要な施設，資材，機械器具等の整備導入を支援します。

【主な事業内容】

園芸生産ハウス補助 624万円（補助率1/3以内）

生産資材等補助 176万円（補助率1/3以内）

市園芸振興会運営補助 88万円

農林業特別支援事業補助 414万円

農産加工販売品販売促進補助金 100万円



2 農業航空防除事業

77万円

水稲作における病害虫防除効果を高め，省力化・低コストで，農業生産に環境負荷の少ない一斉航空防除を実施します。

【主な事業内容】

農業航空防除連絡協議会運営補助 77万円



3 野菜価格安定対策

65万円

野菜の価格が著しく低落した場合，その価格差について生産者やJA，経済連，市，国及び県において造成した基金から「価格差補給交付金」を交付し，野菜生産農家の再生産意欲の維持と経営安定を図ります。

【主な事業内容】

野菜価格安定対策負担金 60万円

野菜価格安定対策補助金（基金協会運営補助金）5万円



4 甘しょ育苗センター生産管理委託

600万円

基幹作物である甘しょの生産拡大に伴う農家負担の軽減や良質甘しょの安定生産を図るため，バイオ苗の増殖をJAに委託します。

【主な事業内容】

育苗センター甘しょ苗生産委託料 600万円



5 茶振興事業

249万円

曾於市の茶業振興と「そお茶」の銘柄確立に向けた取り組みを進め、本市の茶業振興と農業経営の安定を図ります。

【主な事業内容】

- 茶防霜ファン設置事業補助 67万円
- 茶業振興会運営補助金 60万円
- そお茶銘柄確立補助金 65万円
- 茶インストラクター謝金 12万円
- 消費拡大PR茶葉代 17万円



6 土壌診断事業

120万円

環境保全型農業を進めるために、土壌を作物ごとに診断し、処方箋に基づく土づくりや施肥改善を推進します。

【主な事業の内訳】

- 土壌分析事務補助賃金 96万円
- 土壌分析用消耗品等 24万円



7 畑地かんがい営農推進事業

6,233万円

曾於地域畑地かんがい営農推進本部と連携しながら、事業効果の早期実現を図るため、かん水技術・栽培技術等の実証展示により畑かん営農の啓発推進に努めます。

【主な事業内容】

- 畑かん営農推進指導員賃金 116万円
- 畑かん営農推進本部負担金 152万円
- 畑かん水利用促進補助金 72万円
- 加工・業務用野菜供給産地育成事業 270万円



8 環境保全型農業推進事業

1,428万円

環境に配慮した農業生産を支援するため、土づくりを基本とした施肥、有機質資材の利用促進、農業用資材の適正処理等を実施し、環境保全型農業の確立を目指します。

【主な事業内容】

- 地力増進（天地返し）推進事業 270万円
- 農業用廃プラ・空缶等適性処理対策 246万円
- 有機堆肥利用促進事業 400万円
- 環境保全対策堆肥舎建設事業 30万円
- 環境保全型農業直接支払交付金 475万円



9 花と緑の供給センター管理費

294万円

春と秋に花苗を生産し、市内の緑地帯や公共施設、各種団体等へ配布し、地域住民に「うるおいある空間」を提供するとともに、花と緑のもつ「安らぎ」「癒し」等の効果を活かしながら、美しい環境づくりを推進します。

【主な事業内容】

育苗管理委託料 245万円

育苗ハウス等管理費 49万円

**【特産園芸係】****1 曽於市ブランド確立推進事業**

448万円

曽於市農畜産物のブランド化を推進し、市内外への消費拡大や付加価値の高い商品開発を推進し、全国へPRするとともに流通ルートの拡大を図りながら、曽於市ブランドとして確立していきます。

【主な事業内容】

新規加工商品・販路開拓事業補助金 200万円

新規加工食品開発補助金 40万円

農産物加工研究会運営補助 50万円



【商工ブランド推進係】

1 商工業の振興 1億4,273万円

市内の商工業者の振興発展のため、下記の事業を実施しています。

(1) 商工業後継者育成 1,384万円

商工業の活性化のため、新規就業者に対する補助と後継者が結婚したときに祝金を支給します。

(2) 商工会運営補助金 1,342万円

市内の商工業の振興と活性化を図るため、商工会運営の補助を行います。

(3) 地域商品券発行 9,550万円

他地域への消費者流失防止と、市内での購買力の増加のため、地域商品券（チューリップ券）を発行します。

(4) 商工会歳末大売り出し補助金 185万円

市内における販売促進と市外への消費流出防止のため、年末大感謝祭を開催するための補助を行います。

(5) 街路灯維持管理補助金 165万円

防犯並びに商店街美化のために設置した街路灯の維持管理費を補助します。

(6) 商工関連利子補給事業補助金 1,435万円

市内商業の振興と活性化を図るため、商工業者が行う設備投資や経営改善に対する資金借入の利子の一部補助を行います。



曾於市商工会

2 消費者行政活性化事業 258万円

多種多様な消費生活相談の機能を強化し、市民の安全な暮らしを目指します。

【主な事業内容】

消費生活相談窓口及び相談員の設置
無料弁護士相談会の開催



3 思いやりふるさと寄附金推進事業 3億9,963万円

個性豊かで活力あふれるふるさとづくりを推進するため、曾於市を応援したいと思う方々を全国的に募集し、ふるさと納税をされた市外居住者に曾於の特産品を贈呈し、特産品PRと市内産業の活性化を図ります。



【観光係】

1 道の駅と農産物直販所

2,050万円

市内に3か所の道の駅があります。
それぞれが市の産業、観光及びイベント等の情報を発信することにより都市住民との交流、地域の活性化を図り、住民の憩いの場を提供します。また宅配サービスを行うことにより、より住民と密着した道の駅運営を目指します。



財部きらら館



末吉四季祭市場



大隅農土家市

2 観光促進事業

4,659万円

曾於市観光協会と曾於市観光特産開発センターを中心に3つの道の駅も含めて曾於市の観光振興を図ります。

また、大隅広域観光開発推進会議や日南・大隅地区観光連絡協議会、環霧島会議、霧島ジオパーク推進連絡協議会などと連携し、広域的な観光振興にも努めます。

【主な事業内容】

観光特産開発センター運営費	2,476万円
曾於市観光協会運営費	480万円
観光イベント助成	1,113万円



3 滞在型地域交流推進事業

14万円

地域の活性化や交流人口の増加を図るために、農家等に民泊し体験する滞在型の民泊旅行や修学旅行生などの教育旅行の受入れを推進していきます。



畜産課・産業振興課（職員10名）

直通 本 庁 0986-76-8809
大隅支所 099-482-5951
財部支所 0986-72-0938

本市の基幹産業である畜産は、農畜産物生産実績に於いて約82%を占め、国の食料供給基地としての重要な役割を担っています。しかし、高齢化の進展、担い手減少による生産基盤の弱体化や配合飼料価格の高止まりなどにより生産コストが増加するなど厳しい状況が続いており、さらに、TPPなどの国際化の進展など、畜産経営は先を見通せない状況になっています。このため、今後、畜産を振興していくためには、生産基盤の維持拡大とコストの低減を図っていく必要があります。

また、家畜の疾病による不安から、消費者の食品に対するニーズも、「量から質」・「健康志向」・「安全・安心」へと多様化し、消費者との信頼関係をより強固にすることが求められています。

曾於市としてのブランド化を目指し、畜産の更なる振興を推進します。

【畜産係・畜産指導係】

1 畜産振興協議会事業

5,683万円

市・JA一体となって、畜産の全般的な施策を実施することにより、本市の畜産振興に努めます。

* 畜産振興協議会事業に係る予算は、市1/2 JA1/2で予算化し、事業を行っています。

(1) 種畜改良増殖と管理技術の普及向上対策 804万円

家畜の改良と飼養管理技術及び意識の向上を図るため、各種品評会や研修会を開催します。

(2) 導入保留対策 3,444万円

肉用牛・種豚の資源確保と経営規模の維持拡大、家畜改良を図るため、優良家畜を導入保留された方に補助を行います。

(3) 改良増殖対策 38万円

種豚の改良増殖を図るため、優秀な純粋種の繁殖と肉質改善等を実施された方に補助を行います。

(4) 生産組織育成対策 742万円

地域における組織の育成強化と農家の経営安定を図るため、畜産振興大会の実施や各生産組織への運営補助を行います。

(5) 牛異常産対策 545万円

牛の流産・早産・死産・奇形などの異常分娩を防ぐ為、ワクチン接種に係る費用の一部を助成します。

(6) 防疫対策事業 110万円

口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザ等の発生に迅速に対応するために、初動防疫に必要な消毒ポイントの機材等を整備します。



2 畜産生産基盤施設整備事業（市単独）

1,710万円

畜産経営の基盤強化を図ることを目的に補助金を交付し、市の基幹産業である畜産振興を図り経営の安定化を図ります。

(1) パドック式牛舎建設補助金

900万円

肉用牛・乳用牛の規模拡大と作業の省力化を図るため、周年放し飼い方式の牛舎を建設された方に補助を行います。

- ・牛舎建設補助 10頭規模以上 30万円以内
20頭規模以上100万円以内



(2) 堆肥舎（尿溜槽）設置補助金 180万円

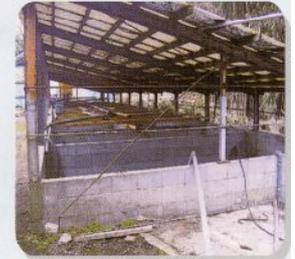
規模拡大農家を中心に堆肥舎及び尿溜槽の設置を推進し、環境保全型農業の振興と畜産環境整備を図ります。

- ・堆肥舎建設補助 30万円以内
 - ・尿溜槽設置補助 30万円以内
- いずれも基準事業費の1/2以内の補助で、上限が30万円となります。

1) 堆肥舎



2) 尿溜槽



(3) 連動スタンション設置補助金 180万円

肉用牛・乳用牛の省力管理と飼養管理技術の改善を図るため、スタンションを設置された方へ補助を行います。

- ・スタンション設置補助
1基5,000円以内



(4) 牛舎改造補助金

450万円

対象となる改造は、既設牛舎の間仕切り撤去、牛床のコンクリート打設及び増築とします。増築の場合、牛床はコンクリート打設とし、排せつ物が流失しない構造とします。（子牛育成牛舎建設も含む。）但し、5年間に5頭以上増頭する計画を有するものとします。

- 牛舎改造補助 一棟30万円以内

3 酪農振興事業（市単独） **554万円**

酪農振興を図るため、各種ホルスタイン共進会の出品助成と乳用牛導入・保留された方に補助を行います。

- ・導入補助金 1頭あたり 10万円
- ・保留補助金 1頭あたり 3万円
- ・保留対策授精精液購入補助金
1戸あたり10万円以内



4 枝肉共励会事業（市単独） **14万円**

肉用牛肥育農家による枝肉共励会を開催し、肉質と飼養管理技術の向上を図ります。

5 高齢者等肉用牛振興対策事業（市単独） **1,160万円**

高齢者等の肉用牛飼育離脱防止と継続的飼育を促進します。

- ・高齢者等飼養肉用牛子牛競り市引付料補助金（市単）
下記対象者に、せり市出荷1頭あたり4,000円を補助します。
 - (1) 70歳以上の方
 - (2) 母子及び父子並びに寡婦福祉法第6条第1項に規定する配偶者のいない女子
 - (3) 身体障害者福祉法第4条に規定する身体障害者

6 畜産振興基金（貸付制度）

繁殖用（48か月齢以内）又は肥育用の肉用牛・乳用牛を導入した場合に、1頭あたり最高50万円を、繁殖用（48か月齢以内）又は肥育用の肉用牛の自家保留は最高40万円を貸付し繁殖用・乳用牛では5年間、肥育用では22ヶ月間、それぞれ無利子で貸し付けし、経営の安定と頭数の維持と地域内での一貫生産体系作りに努めます。

貸付頭数は年間1対象者につき、肉用牛生産素畜及び搾乳用素畜にあつては2頭以内、肥育素畜にあつては5頭以内とします。

7 肉用牛特別導入基金（貸付制度）

最終償還時の年齢が80歳以下の方で、繁殖用雌牛（12か月齢以内）を導入した場合に、最高40万円を5年間無利子で貸し付けし、経営の安定と頭数の維持と地域内での一貫生産体系作りに努めます。

8 繁殖雌牛・肥育素牛導入保留対策事業(市単独) **5,820万円**

繁殖用、肥育用に子牛を導入保留した場合に補助金を交付します。

繁殖用及び肥育用は1頭当り3万円が限度です。



【有機センター 直通0986-28-8440】

1 有機センター管理費 7,265万円

畜産農家から排せつされる糞尿等を堆肥化处理し、良質な有機堆肥を生産する施設です。
本市が取り組む「有機農業のまちづくり」の核となる施設で、土着菌「森の華」を利用し製品化された良質な有機堆肥を農地へ還元することで、健康な土づくり（土壌生産能力の維持増進）、環境にやさしい農業を確立していきます。

*土着菌とは

自然界の土壌中に生きる土着微生物で、本来動植物との共生関係を維持しながら、すばらしい環境を形成しています。

土着菌「森の華」は末吉町花房原生林から採取した土着微生物を培養したもので、堆肥の発酵促進と臭気を抑制する効果があります。



有機センター製品価格表

製品の種類	区分	内容量	販売価格	
			市内	市外
土着菌入り 森の華1号 (牛糞)	袋詰	15kg	280円	310円
		7Lリットルパック500kg	3,400円	4,120円
土着菌入り 森の華3号 (牛鶏混合)	バラ (配達料込)	2t車1台	11,320円	15,430円 ※志布志市松山町は 14,400円
		4t車1台(3.5t)	19,800円	27,000円
	散布 (堆肥代込)	2t車1台	12,960円	15,430円 ※志布志市松山町のみ
バチルス菌入り 有機魂 (牛鶏混合)	袋詰	15kg	310円	/
		7Lリットルパック500kg	3,930円	
	バラ (配達料込)	2t車1台	12,960円	
		4t車1台(3.5t)	22,680円	
散布 (堆肥代込)	2t車1台	14,600円		
土着菌	袋詰	500g	310円	360円
		15kg	2,060円	2,270円

※ 土壌診断を行い、自分の農地の現状を把握し、最適な施肥設計を行いましょう。

※ 有機堆肥製品を利用して土づくりを行い、農作物の品質と収量の向上を図りましょう。



耕地課・産業振興課（職員20人）

直通 本 庁 0986-76-8810
 大隅支所 099-482-5952
 財部支所 0986-72-0940

【農地整備係・管理用地係・畑地かんがい係】

1 県営土地改良事業（負担金） 3億9,245万円

(1) 畑地帯総合整備事業（担い手育成型）

① 第一曾於北部地区 3,423万円

本地区は、大峯ファームポンドの水を利用する地区で2期に分割して実施します。
 平成28年度は事業費1億6,300万円（市負担金3,423万円）で、1期地区内の支線配水路
 L=310m, 末端散水施設A=3ha, 農道舗装L=365m
 2期地区内の幹線配水路L=400m及び末端散水施設A=1haを整備予定です。

（全体事業計画）

1期地区

事業費 13億5,798万円
 受益面積 81ha
 農道 L=5,465m
 工期予定 H20年度～H33年度

2期地区

事業費 10億4,700万円
 受益面積 63ha
 農道 L=3,165m
 工期予定 H25年度～H33年度



第一曾於北部（完了ほ場）

② 第二曾於北部地区 2,877万円

本地区は、平野ファームポンドの水を利用する地区で2期に分割して実施します。
 平成28年度は事業費1億3,700万円（市負担金2,877万円）で、1期地区内の幹線・支線
 配水路L=850m, 2期地区内の幹線・支線配水路L=2,650mを整備予定です。

（全体事業計画）

1期地区

事業費 13億1,300万円
 受益面積 115ha
 農道 L=1,150m
 工期予定 H22年度～H33年度

2期地区

事業費 10億4,800万円
 受益面積 152ha
 農道 L=1,350m
 工期予定 H25年度～H33年度



第二曾於北部（完了ほ場）

③ 第三曾於北部地区**4,494万円**

本地区は、高之峯ファームポンドの水を利用する地区で、2期に分割して実施します。
 平成28年度は事業費2億1,400万円（市負担金4,494万円）で、1期地区内の幹線・支線配水路L=2,400m及び末端散水施設A=1ha、2期地区内の幹線・支線配水路L=2,600m及び末端散水施設A=4haを整備予定です。

（全体事業計画）

1期地区

事業費 14億8,800万円
 受益面積 233ha
 工期予定 H24年度～H37年度

2期地区

事業費 26億9,800万円
 受益面積 384ha
 工期予定 H25年度～H37年度



第三曾於北部（完了ほ場）

④ 第四曾於北部地区**7,623万円**

本地区は、帯野ファームポンドの水を利用する地区で、平成28年度は事業費3億6,300万円（市負担金7,623万円）で、幹線配水路L=2,600m及び区画整理A=12haを整備予定です。

（全体事業計画）

事業費 48億8,500万円
 受益面積 541ha
 農道 L=1,110m
 区画整理 51.8ha
 工期予定 H25年度～H39年度



第四曾於北部（区画整理継続中）

⑤ 第五曾於北部地区

6,090万円

本地区は、金丸ファームポンドの水を利用する地区で、平成28年度は事業費2億9,000万円（市負担金6,090万円）で、幹線・支線配水路L=1,400m及び区画整理A=13haを整備予定です。

事業費 49億3,100万円
 受益面積 428ha
 区画整理 100.4ha
 工期予定 H25年度～H39年度



第五曾於北部（区画整理完了地区）

(2) シラス対策事業

財部宇都地区

250万円

本地区は、昭和47～55年に特殊農地保全整備事業で整備されましたが、近年の営農形態（ハウスやマルチ栽培）が主体になってきていることから、降雨時には畑面の浸食・崩壊を繰り返しているのが現状です。本事業を導入し農地の侵食を防止し、農地の生産力を維持することにより農業所得の向上を図ります。

（全体計画）

総事業費 4億7,000万円
 （負担率：国55%，県40%，地元5%）

総事業量
 （排水）L=970m（集水）L=2,060m
 （承水）L=8,000m

事業年度 平成22年度採択
 施工場所 財部町下財部地内



宇都地区（現況）

（平成28年度）

事業費 5,000万円（市負担金250万円）
 事業内容 排水路（300～1,000）
 L=1,140m

(3) 中山間地域総合整備事業

大隅地区 **1,770万円**

効率的な土地利用を図るため、地域の効果的な農業用排水施設整備・農道整備・ほ場整備事業等を導入し、中核農家への農地の集積，規模拡大等を進め，農用地の有効利用と農用地の保全を図ります。

<p>(全体事業計画)</p> <p>総事業費 20億100万円</p> <p>総事業量</p> <p>農業用排水施設整備 8路線 L=3,694m</p> <p>取水堰2基</p> <p>農道整備 3路線 L=1,690m</p> <p>ほ場整備 6団地 A=46.0ha</p> <p>農業集落道整備 10路線 L=6,940m</p> <p>集落防災安全施設整備 防護柵・外灯・防火水槽</p> <p>事業年度 平成19年～平成29年(11年間)</p> <p>負担率(国55%, 県30~25%, 地元15~20%)</p>	<p>(平成28年度)</p> <p>事業費 9,850万円(市負担金1,770万円)</p> <p>事業内容 農道整備 L=300m</p> <p>ほ場整備(補完工事)3団地</p>
--	--



補完工事(山中堰団地外)



日当迫農道現況

(4) 農村振興総合整備事業

末吉地区

3,084万円

地域農業の健全な発展と都市住民にも魅力ある住みよい農村を目指し、旧末吉町全域を受益とする「末吉地区」と称し、景観や自然環境に配慮しつつ農地や農業用水などの農業生産基盤の整備や交通、衛生等の生活環境の整備、更に自然や景観等を活かした個性ある地域づくりを目指し、農村の総合的な振興を図ります。

(全体計画)

総事業費 14億700万円

事業内容 ほ場整備
農業用排水整備
農道整備
農用地改良保全
鳥獣侵入防止施設整備
農業集落道整備
集落防災施設等

事業年度 平成21年度～

負担率(国50%, 県29.5~25%,
地元20.5~25%)

(平成28年度)

事業費 1億5,000万円
(市負担金 3,084万円)

事業内容 農道整備
用排水施設整備
鳥獣害進入防止施設



農道整備(現況)



用水路整備(現況)



鳥獣害進入防止施設(猪防護柵)

(5) 県営かんがい排水事業

大隅南地区

4,200万円

本地区は、かんがい用排水施設が未整備の上、不安定な降水量と秋の干ばつや冬期の降霜により収穫が不安定なため、本事業の導入により農業用水を確保し、より生産性の高い農業展開と経営の安定を図ります。

(全体計画)

総事業費 11億1,000万円

(負担率：国50%、県29.0%、市21.0%)

総事業量 揚水機場 5ヶ所
加圧機 2台
ファームポンド $V=3,854\text{ m}^3$
配水路工 $L=20,230\text{ m}$
事業年度 平成23年度～平成29年度
施工場所 大隅町荒谷・月野地内

(平成28年度)

事業費 2億円

(市負担金 4,200万円)

事業内容 支線幹線水路工 $L=1,000\text{ m}$
加圧機場1ヶ所 揚水機場2ヶ所



大隅南地区 (完成したファームポンド)

(6) 特殊農地保全整備事業

大隅梶ヶ野東迫地区

507万円

本地区は、国営畑地かんがい事業の受益地内であり、畑作事業の継続的発展と畑作経営の多様性に留意した生産合理化を図るために、ほ場整備・排水路整備を行います。

(全体計画)

事業費 9億1,800万円
事業量 ほ場整備40ha
排水路等5,320m
受益面積 43.7ha
事業年度 平成24年度～平成29年度
(6年間)
施工場所 大隅町梶ヶ野東迫地内

(平成28年度)

事業費 3,000万円

(市負担金507万円)

事業内容 確定測量 $A=40.0\text{ ha}$
排水路 $L=116\text{ m}$



梶ヶ野 東迫地区 (整備後)

(7) 県営農地整備事業（畑地帯担い手支援型）

大隅南地区

4,051万円

本地区は、かんがい用排水施設が未整備の上、不安定な降水量と秋の干ばつや冬期の降霜に収穫が不安定なため、本事業の導入により農業用水を確保し、地区の担い手育成も含め、生産性の高い農業展開と経営の安定を図ります。

（全体計画）

総事業費 11億7,600万円
（負担率：国50%、県29.0%、市21.0%）

総事業量 幹線配水路 150mm
L=1,100m
支線配水路 100~75mm
L=28,652m
ｽﾌﾟﾘｯｸﾗ- 376ｷﾞｯﾄ(内お茶37ｷﾞｯﾄ)

事業年度 平成26年度～平成31年度
（6年間）

施工場所 大隅町荒谷・月野地内

（平成28年度）

事業費 1億9,290万円
（市負担金 4,051万円）

事業内容 支線水路工 L=2,000m



大隅南地区（給水栓設置済ほ場）

(8) 県営農村地域防災減災事業

末吉岩松地区

551万円

本地区は、固定堰のため洪水時には水位上昇を招き、周辺堤防の崩壊や周辺農地・農業用施設への被害が懸念されるため、本事業の導入により可動堰に改修することで頭首工の安定と河川通水能力を確保し、水田への取水管理と地域の防災管理を総合的に図るものです。

（全体計画）

総事業費 3億2,500万円
（負担率：国55%、県37%、市8%）

総事業量 可動堰 B=19.2m H=1m
護岸工 L=84.2m
護床工 L=84.2m
魚道一式

事業年度 平成26年度～平成31年度

施工場所 末吉町南之郷地内

（平成28年度）

事業費 1億円
（市負担金 551万円）

事業内容 仮設工一式
仮排水路一式



岩松地区（現況）

(9) 県営農山漁村地域整備交付金農地整備事業

曾於北部地区

325万円

本路線は、橋梁5ヶ所、トンネル2ヶ所あり、施工完了後14年経過し、毎年の維持管理に苦慮している状況です。本施設は、広域農道にとって重要な基幹施設で、将来の改築費用が莫大になるため、本事業の導入により施設の長寿命化を図るものです。

(全体計画)

総事業費 2,730万円

(負担率：国50%、県25%、市25%)

総事業量 道路L=9,943m

事業年度 平成27年度採択

施工場所 財部町地内

(平成28年度)

事業費 1,300万円(市負担金325万円)

事業内容 点検診断、保全計画策定



曾於北部地区(日光トンネル)



曾於北部地区(財部大橋)

2 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業		6,113万円
大隅立馬地区		5,650万円
<p>本地区は未整備地区であり、農道幅員が狭小で水路も用排兼用の土水路であるため、農業従事者の高齢化、後継者不足が進み、営農活動や施設維持が困難となっています。</p> <p>本事業の導入により道水路を系統的に整備し、農道の拡幅及び水路の用排分離を進めることにより農作業の効率化を図ります。</p>		
<p>(全体計画)</p> <p>総事業費 2億3,430万円</p> <p>総事業量 ほ場整備9.3 ha 用水路L=3,297m</p> <p>負担率 国55% 県15% 地元30%</p> <p>事業年度 平成25年度～平成29年度 (5年間)</p> <p>施行場所 大隅町立馬地区</p>		
<p>(平成28年度)</p> <p>事業費 5,650万円</p> <p>事業内容 基盤整備(立馬地区) 換地計画</p>		
		基盤整備(立馬地区)現況

3 農道等維持補修費		7,585万円
農道等整備原材料支給等		3,000万円
<p>市が管理する施設以外の農道、用水路、排水路の維持管理のため、生コンクリートやトラフ、砕石等の原材料を限度内で支給し、農業生産及び農村環境の整備を図ります。</p>		
<p>(主な支給基準)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 農道台帳に記載されていること。 • 農道幅員3m以上であること。 • 受益戸数2戸以上、受益面積概ね1ha以上 		
		
農道現況	砕石散布状況	

4 農業・農村活性化推進施設等整備事業		4,216万円
(1) 末吉高松地区（用水路改修）		400万円
<p>本地区は、菱田川から取水している用水路であり、現在高松土地改良区で維持管理等を行っています。老朽化が進み漏水が多くなっているため、改修を行います。</p> <p>（平成28年度）</p> <p>事業費 400万円</p> <p>事業量 用水路改修 L=29m</p> <p>施工場所 末吉町諏訪方地内</p> <p>受益面積 135.4ha</p> <p>関係戸数 516戸</p>		高松地区現況
(2) 大隅洗ヶ迫地区（排水路改修）		1,300万円
<p>本地区は、特殊農地保全整備事業梶ヶ野・東迫地区の流末になり、現在、素堀の隧道区間で地山の風化が進み、崩落の危険や断面の不足による氾濫で農地等の被害が予想されるため、改修を行います。</p> <p>（平成28年度）</p> <p>事業費 1,300万円</p> <p>事業量 排水路改修 L=70m</p> <p>施工場所 大隅町中之内地内</p> <p>受益面積 8.6ha 関係戸数 29戸</p>		洗ヶ迫地区現況
(3) 大隅立馬地区（排水路改修）		2,000万円
<p>本地区は、団体営事業の立馬地区（ほ場整備）及び県営事業の新坂元地区（ほ場整備）の流末になり、現在は土水路で豪雨の際は一部で農地の浸食を起こしているため、改修し被害防止を図ります。</p> <p>（平成28年度）</p> <p>事業費 2,000万円</p> <p>事業量 排水路改修 L=105m</p> <p>施工場所 大隅町坂元地内</p> <p>受益面積 10.1ha 関係戸数 25戸</p>		立馬地区現況
(4) 財部釘ノ尾地区（用水路改修）		500万円
<p>本地区には、素堀り隧道区間が存在し、堆積物の除去等の維持管理に多大な労力を要しています。今回、水路法線の見直しを行い、安定した用水確保を図ります。</p> <p>（平成28年度）</p> <p>事業費 500万円</p> <p>事業量 用水路改修 L=25m</p> <p>施工場所 財部町下財部地内</p> <p>受益面積 8.4ha</p> <p>受益戸数 40戸</p>		釘ノ尾地区現況

5 市単独土地改良事業

2,570万円

(1) 財部地区

1,275万円

本地区は、利用開始より20年以上経過しており、舗装面のたわみ・ひび割れが見られることから、舗装補修を行い、通行車両の安全を図ります。

(平成28年度)

事業費 1,275万円

事業量 舗装補修 L=200m W=7.5m

施工場所 広域曾於北部線(財部町地内)



(広域曾於北部線)

(2) 市単独土地改良事業補助金

245万円

農業生産性の向上に寄与するため、団体及び共同で行う小規模土地改良事業に対し、市独自予算の範囲内で補助金を交付します。

補助対象事業及び補助率等は、下記の表のとおりです。

事業名	採 択 基 準				補助率
	受益面積	延長	幅員	その他	
かんがい排水	概ね 1.0ha以上			工事費 10万円以上 150万円以下	50%以内
農道整備	概ね 1.0ha以上	概ね 100m以上	3.0m以上 (橋梁 2.0m以上)	工事費 10万円以上 150万円以下 砂利道とする	50%以内
農道舗装	概ね 1.0ha以上	概ね 100m以上	3.0m以上 (舗装 2.0m以上)	工事費 10万円以上 150万円以下 舗装厚 3.0cm以上	60%以内



(農道舗装)



(用排水路整備)

6 多面的機能支払交付金事業

1億1,838万円

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮の促進のため、地域住民を主体とする多様な参画を得て、地域ぐるみで効果の高い共同活動を実施することにより、地域資源（農地・水路・農道等）の良好な保全と質的向上を図ります。

（平成28年度）

総事業費 1億1,838万円
補助率 国50% 県25% 市25%
事業年度 平成19年度～
参加組織数 39組織, 1広域組織
・末吉：14組織
・大隅：23組織
・財部：2組織, 1広域組織

対象活動

○農地維持支払

- ・農地法面等の草刈り
- ・水路の草刈り, 泥上げ
- ・農道の路面維持 等

○資源向上支払（共同活動）

- ・水路, 農道等の軽微な補修
- ・植栽活動による景観形成
- ・農村文化（伝統芸能等）の継承
- ・学校教育との連携 等

○資源向上支払（長寿命化）

- ・素掘り水路のコンクリート化
- ・老朽化した水路の更新
- ・農道舗装 等



（水路の草刈り）



（学校教育との連携）



（農道の路面維持）



（植栽による景観形成）

7 土地改良施設維持管理適正化事業 **391万円**

(1) 大隅川床地区（土砂吐補修工事） **250万円**

本地区の余水吐の開閉は操作性が悪く、また、その周辺は足場が狭く非常に危険です。また既存の施設は老朽化し、維持管理の軽減のため更新及び改修を行う事業を実施します。

（平成28年度）
事業費 250万円
事業内容 スライドゲート 1基
安全施設 1式
施工場所 大隅町中之内地内



川床地区現況

8 公園管理費 **335万円**

いきいき親水公園管理事業 **280万円**

いきいき親水公園は財部温泉センターに隣接する市民の憩いの場であり又、散策と交流の場となっています。施設の健全な運営、維持管理に努めます。



いきいき親水公園

9 大隅農村環境改善センター管理費 **103万円**

本施設は菅牟田地区の交流及び健康増進の場となっています。施設の活用により、地域の連帯を図り、農村の環境整備を推進します。又、施設の健全な維持管理に努めます。



大隅農村環境改善センター

10 農業基盤整備促進事業

4,617万円

農業振興地域における地域の特性に即した農業の振興を図るため、農業生産基盤の整備を図り、集落等における農業活動への参加を促進し、多様な担い手の育成・確保を図り、安定した農畜産物の生産、品質保持を図ります。

総事業費 1億9,770万円

(負担率：国55%、市45%)

受益面積 水田 57.6ha・畑 2.9ha

受益者数 347戸

事業量 用水路 L=100m

排水路 L=100m

農道舗装 L=3,270m

転倒ゲート 3基

(平成28年度)

中崎地区

事業費 1,910万円

事業量 農道舗装 L=300m

種子田地区

事業費 750万円

事業量 転倒ゲート一式

大路地区

事業費 750万円

事業量 転倒ゲート一式

川内地区

事業費 150万円

事業量 排水路工事 L=100m



中崎地区現況



種子田地区現況



大路地区現況



川内地区現況

1 1 基幹水利施設管理事業

1,708万円

谷川内ダムや中岳ダム本体、頭首工、導水路や管理棟などの基幹水利施設を管理するための事業です。この事業には、国と県で30%ずつ、合計で60%補助されます。

谷川内ダムは、曾於市が直接管理しますが、中岳ダムは、受益面積が大きい志布志市が管理して、その応分を志布志市へ負担します。



谷川内ダム



中岳ダム

1 2 国営造成施設管理体制整備事業

1,838万円

国営造成施設（基幹水利施設以外）及び国営附帯県営造成施設を管理する土地改良区等の管理体制の整備を図るための事業です。

事業の実施を通じて、地域防災、景観などの多面的機能の発揮及び環境への配慮、安全管理の強化等の管理体制の整備を図るものです。

市内の小・中学生の施設見学会等を通じて、施設についての勉強会や市内イベント等を活用しながら啓発活動等も行います。



社会学習の時間での事業説明状況



金丸・平野ファームポンド

13 現年発生農地・農業施設災害復旧費

1,955万円

災害復旧事業は、異常気象等によって被災を受けた農地・農業用施設（農地、農道、用排水路、頭首工等）を原形に復旧することが目的です。なお、国の補助事業であるため、次のような一定の条件があります。

（主な採択条件）

- ・被災当時の1時間雨量が20mm及び24時間雨量が80mm以上であること。
- ・現年発生災害であること。
- ・受益戸数が農地1戸以上、農業用施設2戸以上であること。
- ・復旧工事費が40万円以上であること。

※被災後に自力で応急復旧してしまうと、国の補助対象になりません。被災された場合は、そのままの状態でも市へ届け出てください。

（補助率、負担割合）

- ・農地（通常）：国50%、残50%の8割市負担、2割受益者負担
- ・農業用施設（通常）：国65%、残35%市負担

（復旧状況）



市単独農地災害復旧事業補助金

本事業は、団体等が行う国庫補助の対象とされない10万円以上40万円未満の農地災害復旧事業について、農家負担の軽減と農業経営基盤の安定を図るため、予算の範囲内で補助金を交付するものです。

（交付基準）

補助対象は、団体等が行う農地災害復旧事業に要する経費とし、工法は畦畔及び埋没、流失の復旧です。畦畔については、竹柵工、土羽工とするものです。補助率は（畦畔復旧、埋没・流失の復旧：事業費の80%以内）です。

（復旧状況）

